

学生時代に身に着けておくべき事 第38弾

日本学生卓球連盟 副会長 鈴木一雄

5月に入り大学は新年度がスタートし、はや一か月過ぎました、学生諸君は新年度で気持ちが変わった事ありますか？変わるべき事と変わらない事を**区別・決心**し新たな目標におけ生活の中でメリハリをつけて行動していますか！

この時期なのでテーマを「**大学とは何か・大学生とは何か**」としました
大学4年間を充実した学園生活で過ごし、かつ社会人となる基本的な**人間力**
人間味を身に着ける事が大事です、皆さんは当たり前の事と思いますが、以下
これ迄の違いと心構えや周りの目について私が考えられる事を記述しました。

1) 小中高と大学の最も大きな違い⇒それは自由度です

(自由の権利と責任を負うとは表裏一体である)

*例えば勉強する科目を選べる *クラスもない *時間をフリーに使える等、
要は、**大学生自ら考え判断・行動する事**で評価される事が基本となっている。

2) クラブ活動する学生も同様で基本的にはすべて**自分で考え実行する事**

(目標設定・練習内容・練習時間・トレーニング内容・時間・休養・オン・オフ
等ストレス解消方法とか又卒業する為の授業・ゼミとの関りを考える)

3) 一般的に大学生は年齢が18歳~22歳(社会では大人)卒業後次のステップである社会人になる最終学習機関です、**その為重要な事**として

*特に一般的に社会は、おおむね組織化(チーム化)され経済(ビジネス)活動をしており一人では生き抜くことは至難の業です、その為皆さんは就職・配属されたチームの**チームワーク(役職と責任・役割)・人間関係構築(人脈作り)・そして人を見る目を養う事により社会で生き抜く人間力を身に着けて成長する事が重要となる訳です。**

4) 大学生活全てが社会で生き抜く為のリハーサルと言っても過言ではありません、クラブ活動でチームワーク一丸となる・盛り上げる為どう活動するか、卒業後も付き合える人脈作り、良きライバル作り、人生の師を見つける事など皆さんの一生を決める重要な期間です。

最後に両親は貴方達に何を期待しているか、成績ではなく無事卒業する事
そして**一人で生き抜く力を身に着ける事**だと思っています。